

製品名: NSE (1G7) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03683**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa

抗原情報

遺伝子名	ENO2
別名	ENO2; Gamma-enolase; 2-phospho-D-glycerate hydro-lyase; Enolase 2; Neural enolase; Neuron-specific enolase; NSE
遺伝子 ID	2026
SwissProt ID	P09104
免疫原	ヒト NSE の組み換えタンパク質

背景

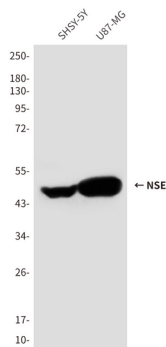
ENO2 は、2-ホスホ-D-グリセリン酸加水分解酵素活性を持つ酵素です。哺乳類に存在する 3 つのエノラーゼアイソザイムの 1 つで

す。このアイソザイムはホモ二量体であり、成熟ニューロンおよびニューロン起源の細胞に存在します。ラットおよび霊長類では、発達過程において神経組織において α エノラーゼから γ エノラーゼへの切り替えが起こります。

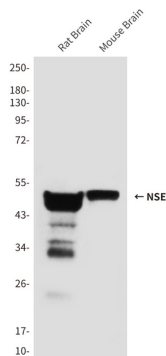
研究分野

シグナル伝達

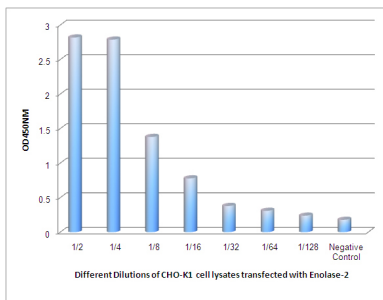
画像データ



Enolase2 抗体を使用した SH-SY5Y および U87-MG 溶解物中の Enolase2 のウェスタンブロット分析。



Enolase2 抗体を使用したラット脳およびマウス脳溶解物中の NSE (1G7) のウェスタンブロット分析。



異なる希釈度で Enolase2 を導入した CHO-K1 細胞溶解物中の観察された Enolase2 レベル。